

岡山電力所

2005

環境レポート



キャッチフレーズ

「私たち岡山電力所は 地球環境を大切にし
地域のみなさまとともに 明るい未来を創ります。」



CONTENTS

ごあいさつ	-----	1
環境方針	-----	2
環境管理目標と実績	-----	4
環境管理の取り組み	-----	5
送電線工事・維持での取り組み	-----	6
変電所工事・維持での取り組み	-----	7
産業廃棄物発生抑制への取り組み	-----	8
環境配慮型製品採用への取り組み	-----	9
事務所などでの環境管理	-----	10
地域環境への貢献	-----	11
岡山電力所の概要	-----	12

ごあいさつ

岡山電力所は、岡山県南東部の5市5町内と香川県の島しょ部にある変電所および送電線等の電力流通設備について、将来を見据えた設備計画を策定し、これに基づく設備構築を行うとともに、定期的な点検、補修等を実施し、お客さまに良質で安定した電気をお届けすることに、全社員が使命感を持って取り組んでいます。

このような安定供給への取り組みとともに、当所では環境に優しい事業所を目指して地域環境に配慮した業務運営を進めており、2003年8月には環境管理の国際規格であるISO14001の認証を取得し、名実ともに環境に優しい事業所運営をさらに深化させています。

具体的には、環境法令等の遵守、省資源の追求、廃棄物の適正処理やリサイクルの徹底など、6項目の「環境方針」を定めて、環境マネジメントシステムを確実に展開し、環境への配慮を徹底させています。

今回、そうした岡山電力所における環境活動の概要を環境レポートとして取り纏めましたので、当所の取り組みをご理解いただくとともに、ご意見やご助言をいただければ幸いです。

私どもは、地域のお客さまとのコミュニケーションを通して、お客さまから生の声をお聞きし、今後さらに充実した環境管理活動を進め、地域環境、ひいては地球環境を大切にしたい取り組みに発展させていきたいと考えています。



2005年10月
流通事業本部
岡山電力所長

奥本 芳治

環境方針

環境に配慮した事業活動の推進

岡山電力所では、事業活動に伴う環境負荷の低減を図るための仕組みとして「環境マネジメントシステム」(EMS)を構築しています。EMSを日々の業務に取り入れて、地域のみならず信頼される電力所を目指して積極的な活動を行っています。

この取り組みが認められ、2003年8月にEMSの国際規格であるISO14001の認証を取得することができました。

(1) 環境方針

EMSの展開にあたり、環境活動に対する理念および取り組みの方針を定めた「環境方針」を掲げています。

(2) 推進体制

EMSの推進体制は電力所長をトップとして、所長が任命した責任者「環境管理推進者」のもと、各所属が環境方針の実現に向けた活動を実施しています。

各所属には環境リーダーを置くほか、EMSの運用を監査するチームやEMSの改善を審議する委員会などを設けて継続的な改善を図っています。

環境方針

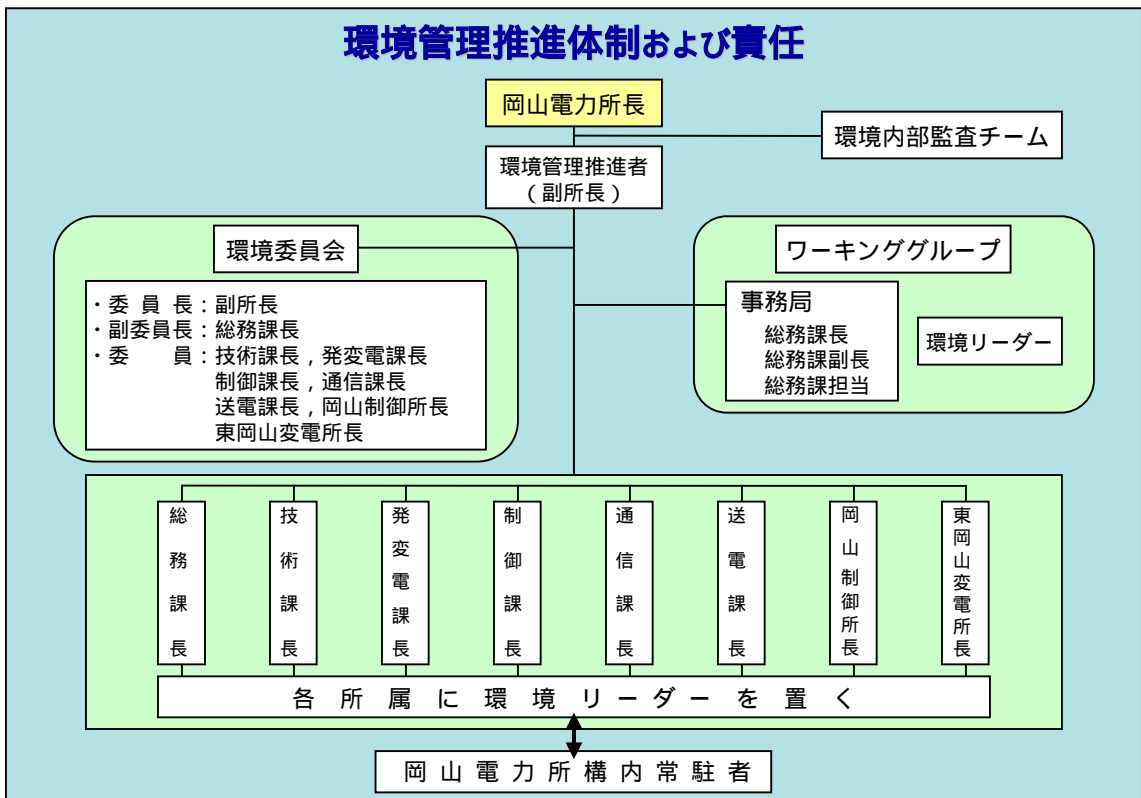
中国電力株式会社 岡山電力所は、「中国電力環境行動計画」に基づき、環境への取組みを推進することとし、以下の環境方針を定める。

1. 環境に関する法律・条例・協定等および当事業所が同意するその他の要求事項を遵守し、環境に与える影響の低減に努める。
2. 環境汚染の予防と省資源・省エネルギーを推進する。
3. 廃棄物の適正処理とリサイクルに努める。
4. 環境目的及び目標を設定し、定期的に見直しながら環境マネジメントシステムの継続的改善に努める。
5. 地域の環境保全に貢献し、地域社会との一層の協調に努める。
6. 環境方針は文書化し、全所員および岡山電力所の業務に携わるすべての人に周知する。

平成17年4月1日

中国電力株式会社
岡山電力所

環境管理推進体制および責任



(3)環境管理目標の設定

事業活動に伴い環境に影響を与える項目を抽出し、それによる環境負荷を低減するための管理目標を設定しています。

年度末には1年間の活動の結果を評価して次年度の活動に反映しています。(PDCAサイクル)

(4)教育・訓練の実施

副所長と所属長を「環境教育リーダー」(グリーントレーナー)として所属員を対象にグリーントレーナーによる環境教育を実施するほか、社外講師による環境研修会も開催しています。

また、電力所員は、自然災害や事故の発生に備えて防災訓練を定期的実施し、緊急時の迅速な対応ができるよう日頃から訓練しています。

(5)内部環境監査および外部環境審査の実施

EMSの運用は国際規格であるISO14001に常に適合していることが求められるので、その確認のために、電力所長が任命した「内部監査チーム」による環境監査を年1回実施しています。

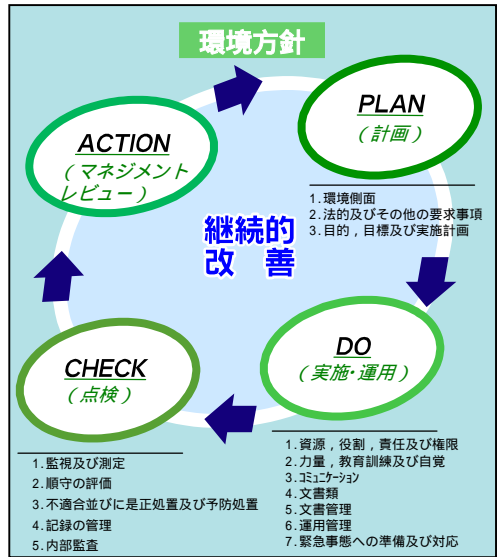
さらに、ISO14001の認証取得以降、外部の審査機関による定期審査を年1回実施し、EMSの信頼性を確保しています。

(6)電力所長によるマネジメントレビュー

内部環境監査および外部環境審査の指摘やお客さまからいただいたご意見を環境委員会などで審議して電力所長がEMSの見直しを決定し、継続的改善を図っています。



副所長 池田 邦裕



PDCAサイクル図



ISO14001認証書

環境管理推進者から一言

ISO14001の認証取得をして早3年目を迎え、当所の環境管理活動も導入段階を終え、ステップアップの段階を迎えています。

今後も全所員一丸となり、地域環境への配慮、省エネ・省資源活動等に積極的に取り組んでいきます。

環境管理目標と実績

中国電力環境行動計画で設定している全社環境管理目標を踏まえるとともに、岡山電力所で抽出した環境影響項目から電力所で管理する目標を設定して年度の取り組み計画を策定します。

2004年度の環境管理目標と実績および2005年度目標は以下の表のとおりです。

2004年度環境管理目標の取り組み結果報告および2005年度目標

計 画			結 果	評 価
項目	目標値	実施方策		
環境教育の着実な実施 (教育回数)	4回以上 [4回以上]	・教育計画書による確実な実施 と環境管理推進者による定期的点検	4回以上	
事務所電力使用量の低減	438MWh以下 [438MWh以下]	・エアコンの温度管理 ・不要場所の蛍光管の取外し	441MWh	
事務用紙使用量の低減	4.75t以下 [4.4t以下]	・裏面再利用，両面印刷の推進 ・IT機器使用による印刷削減	4.72t	
ガソリン・軽油使用量の低減 (燃費の向上)	ガソリン 10.4km/L以上 [10.4km/L以上]	・タイヤの空気圧，不要荷物の確認 ・軽四輪車，ハイブリッド車の積極的活用	10.2km/L	
	軽油 8.8km/L以上 [8.8km/L以上]		8.6km/L	
事務所水使用量の低減	1,485m ³ 以下 [1,215m ³ 以下]	・水圧の調整・管理	1,141m ³	
SF ₆ 排出量の低減 (点検時回収率)	95%以上 [97%以上]	・「SF ₆ ガス取扱い基準」による知識の習得	98.4%	
P C B含有機器の適正管理	- [確実な管理]	-	-	-
一般廃棄物の低減	リサイクルの推進	・リサイクル施設の見学 ・分別収集の徹底	-	
産業廃棄物の低減 (建設廃材等の有効利用率の向上)	55%以上 [60%以上]	・「廃棄物処理ガイドライン」による知識の習得及び適正処理の徹底	46.0%	

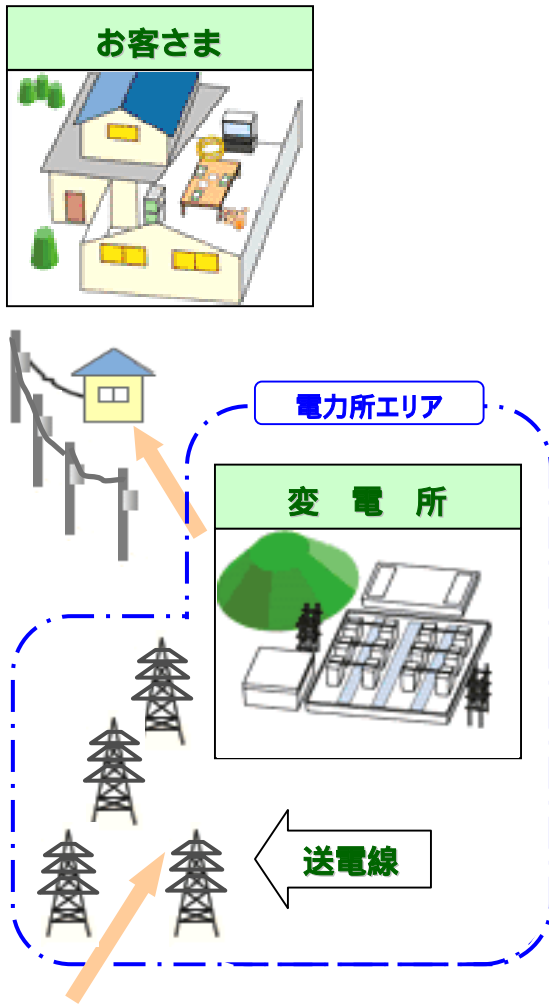
取り組み結果をもとに評価・見直しを行い、環境負荷のさらなる低減に努めていきます。

[]:2005年度目標値

環境管理の取り組み

お客さまへお届けする電気は、発電所、送電線、変電所、配電線といった様々な設備を経由しており、中国電力ではそれぞれの設備に対応した環境配慮への取り組みを行っています。

岡山電力所は送電線、変電所の工事・維持や事務所での環境管理を進めるほか地域に密着した取り組みを行っており、その一例をご紹介します。



送電線工事・維持での取り組み P 6



変電所工事・維持での取り組み P 7



産業廃棄物発生抑制への取組み P 8

環境配慮型製品採用への取組み P 9

事務所などでの環境管理 P 10

地域環境への貢献 P 11

送電線工事・維持での取り組み

送電鉄塔など送電設備の工事・維持は、電気事業法をはじめ関係する法令に基づいて行っています。実施にあたっては環境への配慮に努めており、その一例を紹介します。

〈工事〉

低騒音・低振動工法などの採用

宅地近くの工事では、工事に伴う影響に配慮して低騒音・低振動工法を採用しています。

工事中の土ほこりを防止するため防音効果のあるシートを取り付けた事例もあります。



防音シート

汚濁防止用沈殿槽の設置

平地の送電線鉄塔基礎工事の掘削時に発生する泥水等の排水には、沈殿槽を設置して泥の流出を防いでいます。



沈殿槽

緑化対策

送電線建替え箇所は、山林も多く資材の運搬には、索道基地・仮設道などを設置する必要があります。特に仮設道を設置した場合は、地面がむき出しになる部分が生じるため、緑化対策として工事の完了後は早く自然に戻るよう、植樹をするなど環境に配慮して処置を行っている箇所もあります。索道基地の跡地にも同様に処置をしています。鉄塔の敷地についても、山林の原形復旧に心がけ工事を施工しています。



植樹状況

〈社員の声〉

環境への意識向上

送電課 山本 勉



私たちは、岡山電力所「環境方針」に基づき産業廃棄物の再生利用など、環境に与える影響の低減に努めています。課員はもちろん、仕事に携わる全ての人に周知する意味から、打合せや会議を利用して協力会社さまなどにもお願いし、日常においても環境を意識した業務を心がけています。

これからも、機会ある毎に意識付けをすることが、大切だと考えています。

変電所工事・維持での取り組み

変電所の工事・維持についても、送電線の場合と同様に行っています。

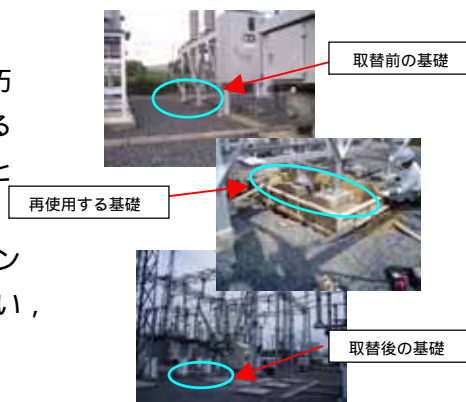
また、温室効果ガスの排出抑制に努め、地球温暖化の防止に貢献しています。

〈工事〉

既存基礎の再利用

変電所に設置している変圧器、しゃ断器などの機器は老朽化すると取替を行ないますが、基礎や架台など耐久性のあるものについては可能な限り取替を行わず、再利用することで廃棄物の発生抑制を行なっています。

また、やむをえず基礎を取替えた場合でも、発生したコンクリート塊などの廃棄物をリサイクル会社で粉砕してもらい、コンクリート骨材として再生使用をしています。



〈維持〉

SF₆（六フッ化硫黄）ガス排出抑制

SF₆ ガスは優れた電気絶縁性を有しており、しゃ断器などの機器内に密封して絶縁を保っています。

機器点検時や取替の際には充填しているSF₆ ガスが大気中に漏れ出さないよう、高性能のガス回収装置を使用して排出の抑制に努めています。

また、ガス漏れがないよう機器の日常点検を実施しています。岡山電力所の2004年度の点検時回収率は98.4%となりました。



SF₆ガス回収装置

SF₆ガスとは？

SF₆ ガスは、化学的に安定した無色、無臭、不燃性の気体で温室効果ガスの一つです。電気的な絶縁に優れた物質であるため、変電所のしゃ断器などの絶縁ガスとして利用しています。



〈社員の声〉

廃棄物ゼロエミッションに向けての取り組み

発変電課 森山 一男

私たちは変電所設備工事を通じて排出される廃棄物のゼロエミッション実現に向け、循環資源利用の可能性を迫及しています。たとえば、ガス遮断器の取替では廃棄されるSF₆ガスを回収、新たな遮断器に充填しガス廃棄「0」を実現しています。

循環型社会の一翼を担う企業として、設備設計や工事施工計画・検討時点で、どう取り組めば具体的に展開できるのか、電力所員一人一人が環境意識を高く持ち、廃棄物ゼロエミッションに向けて取り組むことが大切だと感じています。



産業廃棄物発生抑制への取り組み

送電線・変電所の工事・維持で発生する産業廃棄物の低減ならびに発生した廃棄物の再生使用に取り組んでいます。

〈産業廃棄物の発生抑制と再生使用例〉

乾燥剤の再生使用

油入変圧器の吸湿呼吸器（結露等による変圧器の劣化を防止するための装置）には乾燥剤を用いています。乾燥剤は、一定量の水分を吸湿してしまうと吸湿能力がなくなってしまうため、使用後は産業廃棄物として処分していましたが、乾燥処理を施すことにより、吸湿能力を回復する特性があるため、現在では電子レンジにより再生処理を行ない、繰返し使用しています。

岡山電力所では、例年、約270kgの乾燥剤を新品のものと交換し、使用後のものはすべて処分していましたが、2005年度からは今まで処分していたものを乾燥処理し、すべて再使用しています。



再生処理前



再生処理後

〈岡山エコ事業所認定〉

岡山県から「ゼロエミッション事業所」として認定

岡山県では、2001年12月に制定した「岡山県循環型社会形成推進条例」に基づき、資源の有効な利用を推進するため、岡山エコ事業所認定制度を2004年2月に創設されました。

岡山電力所はこの認定制度に「循環資源の排出の抑制及び循環的な利用に関する取組み事業所」として応募し、2005年8月に「ゼロエミッション事業所」として認定されました。



岡山エコ事業所認定書



〈社員の声〉

「私たちがすべきこと。私たちができること。」

技術課 山本 耕司

私たちの取り組んでいる乾燥剤の再生使用は、社会的に見ればとても小さな取り組みかもしれませんが、こうした小さく地道な活動を積み重ねていくことこそが、環境保全には重要なことであると考えます。

環境活動への取り組みは、今後、今まで以上に必要になっ

てきます。そのためには、一人一人が何をすべきか、また、何が出来るのかを日頃から自覚し行動していくことが大切であると感じています。今後も、業務の内外を通じ、様々な面から環境活動を推進したいと思います。



実際の再生処理は防塵マスク等、必要な防護具を着用し、換気の行き届いた環境で作業しています。

環境配慮型製品採用への取り組み

資材調達においては環境配慮型製品を採用しています。

〈環境配慮型製品採用例〉

グリーン購入の推進

当社グループは、2004年10月に「エネルギーグループグリーン購入ガイドライン」を作成・制定しました。これにより事務所で使用する物品は環境にやさしいエコ製品（エコマーク商品等）を積極的に購入しています。（例・コピー用紙類、トイレトペーパー、文房具類、パソコン他）



グリーン購入ガイドライン

低公害車導入の推進

中国電力では車両の買い替えなどに合わせて低公害車の導入に努めることとしており、当電力所もそれに抛り12台導入しています。



低公害車の一例

〈社員の声〉

基本計画作成時の環境項目のチェック

通信課 奥野 良忠

通信課では、工事等の基本計画作成時に環境に関する項目（廃棄物発生の抑制、法遵守、貯蔵品の採用検討等）について記載し、該当の有無のチェックを行っています。また、工事の実施段階においてもこれらの項目について再度確認し、環境に配慮した取り組みを行っています。



産業廃棄物の管理と環境意識の向上

制御課 岡 純一



私たちは、工事で発生する産業廃棄物を極力低減するために、工事の計画・設計・施工の各段階で既設設備を流用できるものはないか、リサイクルできるものはないか等、チェックシートを利用して、詳細に検討し工事にあたっています。また、課員の環境問題に対する意識レベルを維持・向上させるために紙、水、電気等の使用に関する注意事項を毎月全員にメールし、周知しています。今後も地球環境を守るため、日頃からひとりひとりが環境を意識した行動を続けていきます。

事務所などでの環境管理

事務所で発生する一般廃棄物についても分別収集とリサイクルを徹底しています。

また、資料作成においては裏面・両面・集約印刷や会議資料のペーパーレス化を図っています。

〈3Rへの取り組み〉

一般廃棄物

事務所で発生する一般廃棄物には、事務用紙、ペットボトル、ビン、缶などがあります。こうした一般廃棄物についてはリデュース（発生抑制）、リユース（再利用）、リサイクル（再資源化）の3Rを原則とした処理を行っています。



事務所内のリサイクルポスト



一般廃棄物の分別収集

3Rとは？ リデュース（Reduce：発生抑制）、リユース（Reuse：再利用）、リサイクル（Recycle：再資源化）の頭文字をとった略称

〈IT活用に伴う環境負荷の低減〉

会議資料のペーパーレス化

近年、急速に発達したIT技術を積極的に活用し、生産性の向上、業務の迅速化・効率化を図るとともに、事業活動に伴う環境負荷の低減を目指した取り組みを行っています。

資料作成や会議運営などでは、IT機器を活用した協働による資料作成・会議資料の配布部数の削減などの推進を行っています。

この取り組みにより、用紙使用の低減が期待できます。



資料作成打ち合せ風景



会議風景

地域環境への貢献

環境管理目標の達成に向けた取り組みのほかにも、地域のみなさまとの交流をより一層深め、環境保全活動や次世代層を対象とした環境教育活動などの社会貢献活動を積極的に行っています。

〈環境コミュニケーション〉

出崎海岸（玉野市）清掃活動

6月の環境月間行事として瀬戸内海国立公園内にある出崎海岸（海水浴場やキャンプ場周辺）の清掃活動を毎年実施しています。

出崎海岸がある半島には美しい砂浜や岩場などが多く見られ、海水浴場やキャンプ場で夏には多くの人でにぎわいます。また、出崎海岸にはカニやウニ、ヤドカリなどの海辺の生物が多く生息しており、子供たちが観察に訪れる場所になっています。



出崎海岸清掃風景

事業所周辺の清掃活動

東岡山変電所（赤磐市戸津野）の近隣には、キャンプ場や、天文台があり、夏を中心に多くの人を訪れていますが、車からゴミを投げ捨てる人もおり、道路の美観が損なわれています。当変電所では、こうした環境を少しでも改善し、地域及び観光等で訪れる皆様が喜んで生活・通行できるよう、年数回、市道の環境保全活動(清掃)に取り組んでいます。また、電力所本部においても月1回同様の活動に取り組んでいます。



事業所周辺道路清掃風景



環境・エネルギーに関する電気教室

中国電力では次世代層に環境やエネルギーに興味・関心を持っていただくため「エネルギー教育支援活動」を実施しています。当電力所ではその一環としてPTA主催行事の中で電気教室を行っています。電気教室は、電気事業と地球環境のかかわりを知っていただくとともに電気工作などを通じて電気の不思議や面白さを体験していただける内容としています。



地球温暖化説明風景



電気工作実験風景

岡山電力所の概要

岡山電力所の設備概要

事業所数：【有人】岡山電力所(1)、岡山制御所(1)、東岡山変電所(1)
【無人】変電所(50)、開閉所(1)
社員数：178名

供給市町村(6市,9町)

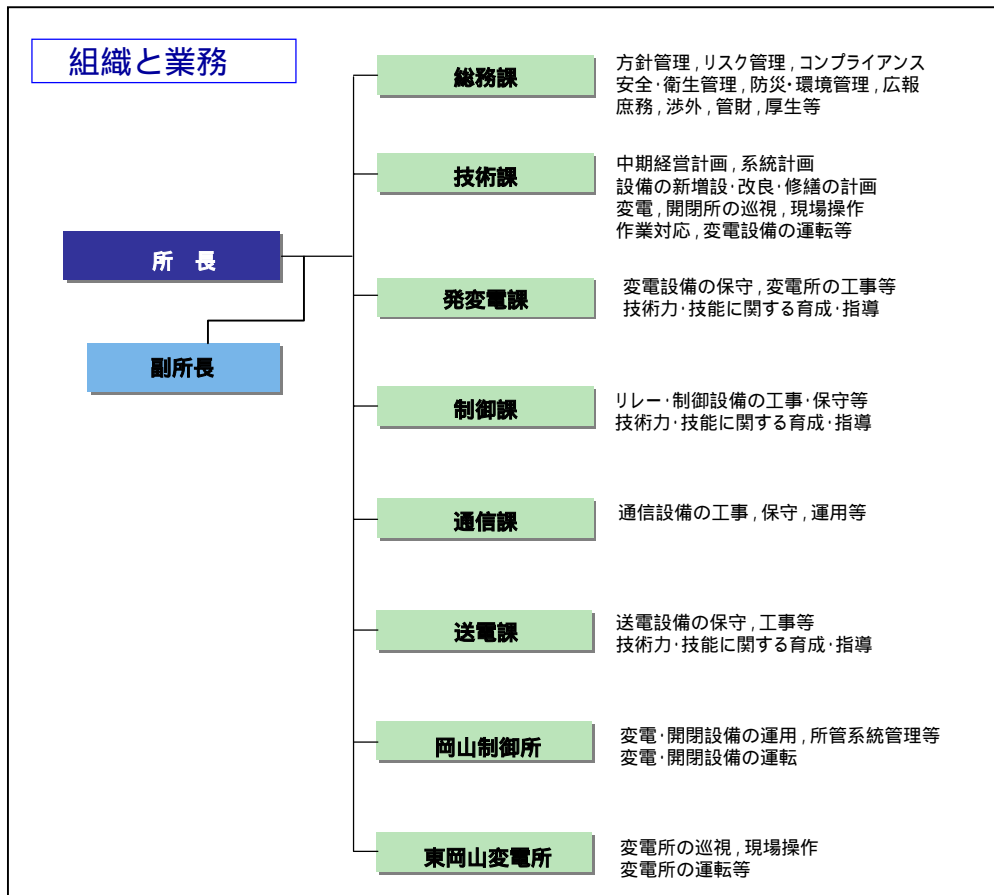
岡山県南東部(5市,5町)

岡山市	瀬戸内市	御津郡(建部町)
玉野市	赤磐市	和気郡(和気町,佐伯町)
備前市		赤磐郡(瀬戸町)
		加賀郡の一部(吉備中央町)

隣接県の一部(1市,4町)

兵庫県の一部(赤穂市)
香川県の一部(土庄・池田・内海・直島各町)


組織と業務



Memo

A large, empty rounded rectangular box with a black outline, intended for writing a memo. The box is vertically oriented and occupies most of the page below the header.



 **Energia 中国電力株式会社 岡山電力所**

所在地 : 〒702 - 8022 岡山県岡山市福成3丁目4番11号

TEL : (086) 263 - 3215

FAX : (086) 265 - 6855

アクセス : JR岡山駅から車で25分
